

チョイソコせんなん実証実験 実施結果について

令和6年7月
泉南市成長戦略室

泉南市では、双日株式会社、株式会社池田泉州ホールディングス、大阪第一交通株式会社との連携により、市内一部地域において、AIを活用したオンデマンド交通サービス「チョイソコせんなん」の試験運行を令和6（2024）年2月2日から3月22日まで実施しました。

このたび、当試験の実施結果が取りまとめられましたので、お知らせします。

簡単予約で行きたいときに、
行きたい停留所まで!

運行エリア **泉南市一部エリア**

地域乗り合いサービス

運行期間：2024年2月2日～3月22日

チョイとソコまで、ごいっしょに
チョイソコ
せんなん

実証実験
今だけ
タダやで~

泉南市 SENNAN CITY × **sojitz** × 池田泉州ホールディングス SINO

会員登録制 無料
エリア住民・訪問者が対象

月・水・金・土・日
無償運行
※運休日を除く

ココがポイント
お電話もしくはWEBによる簡単予約で、最寄の停留所に車両の呼び出しができる/時間指定もできます。

LINEから登録・予約できます

1、実証実験の概要

1-1 目的

AI オンデマンド交通サービスを市内一部地域で試験運行し、本市における新たな地域公共交通の在り方についての検討材料とする。

1-2 条件

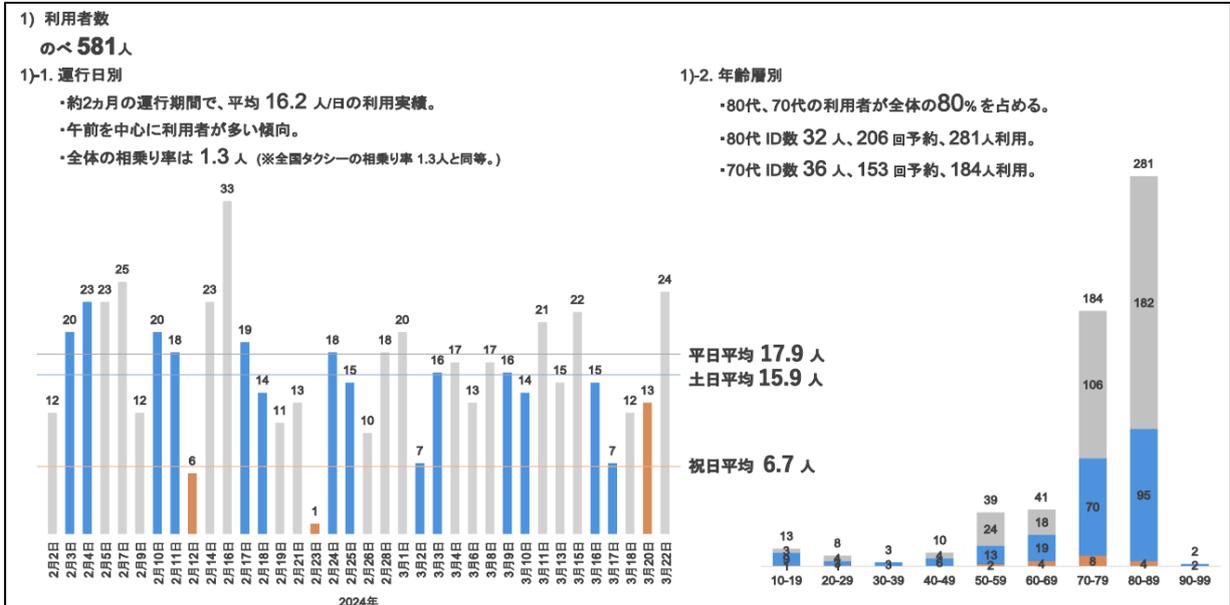
運行期間	令和6年2月2日（金）から3月22日（金）まで（うち36日間）
運行形態	利用者からの事前予約に基づく乗合サービス
運行曜日	月、水、金、土、日曜日の週5回（運航日が祝日の場合も運行）
運行時間	午前9時～午後5時
乗車運賃	今回の試験運行に限り無料
運行区域	上村区、宮区、砂川区、八幡山区、ルナりんくう、サンプラザ新家等
運行車両	ワゴン車1台（客席8人）
運行会社	大阪第一交通株式会社
予約方法	LINE、電話、ホームページ
事業費	7,973千円



2、運行実績報告

2-1 利用者数

約2か月間の利用期間において、のべ581人の方々がチョイソコせんなんを利用しました。



運行日別

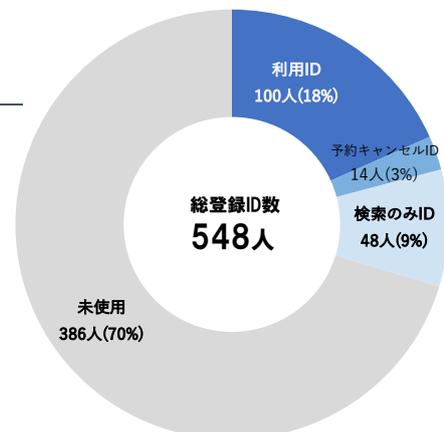
- ・1日あたりの利用者数は平均16.2人となりました。
- ・利用時間帯は、午前を中心として利用者が多い傾向となりました。
- ・全体の相乗り率は1.3人となり、全国タクシーの相乗り率の1.3人と同等の結果となりました。

年齢層別

- ・利用者の年齢層では、80歳代、70歳代の利用が全体の80%を占める結果となりました。
- ・80歳代の登録が32人となり予約回数は206回、のべ281人が利用しました。
- ・70歳代の登録が36人となり予約回数は153回、のべ184人が利用しました。

2-2 登録者数・利用者数

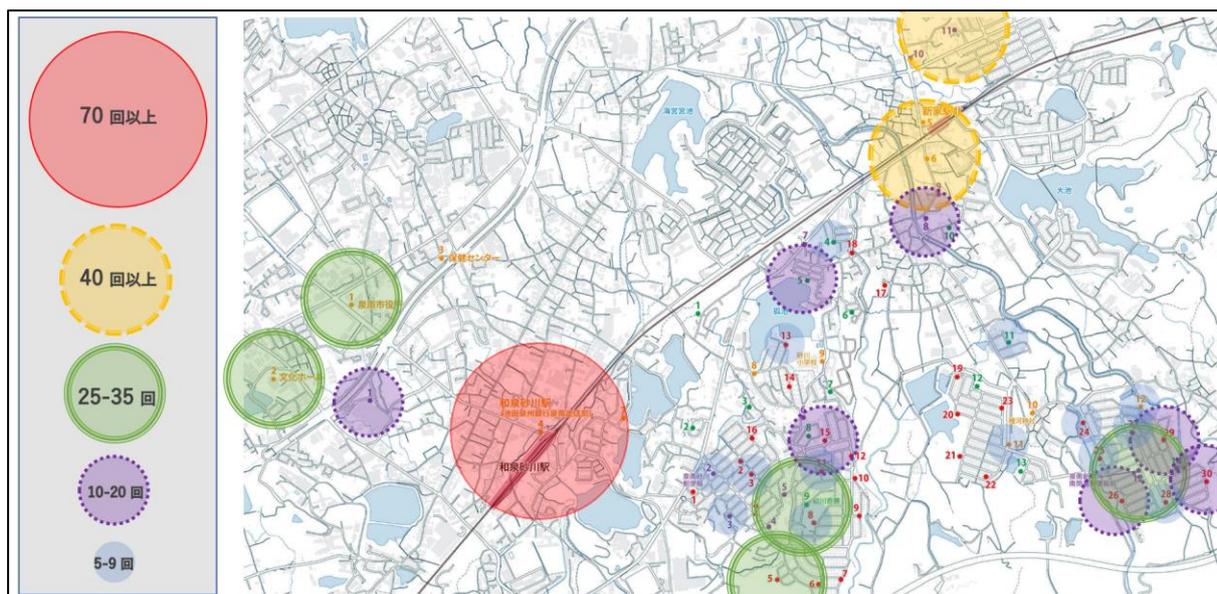
総登録者数としては、548人となりましたが、そのうち実際に本試験運行を利用した利用者数は100人（18%）となりました。



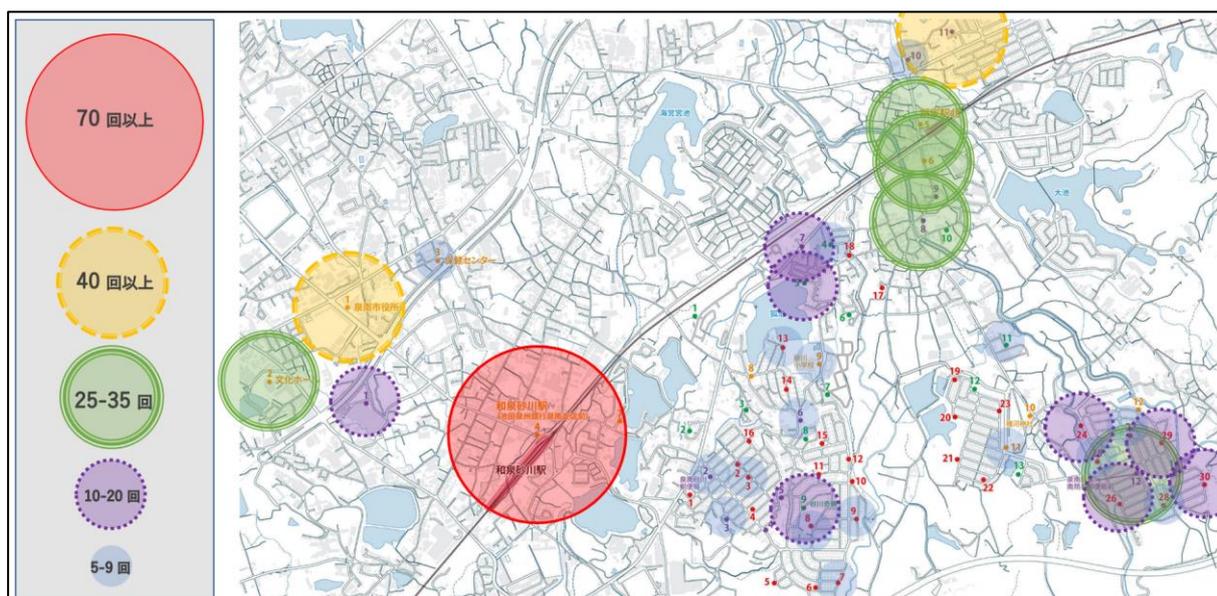
2-3 乗降車位置・利用頻度

利用頻度別では、周辺に銀行やスーパーマーケット等の商業施設が立地する和泉砂川駅が最も多く、続いてデイリーカネート新店が多い順となりました。食料品等の買い物に本試験運行を利用される方が多かったということが考えられます。

乗車位置・利用頻度別



降車位置・利用頻度別

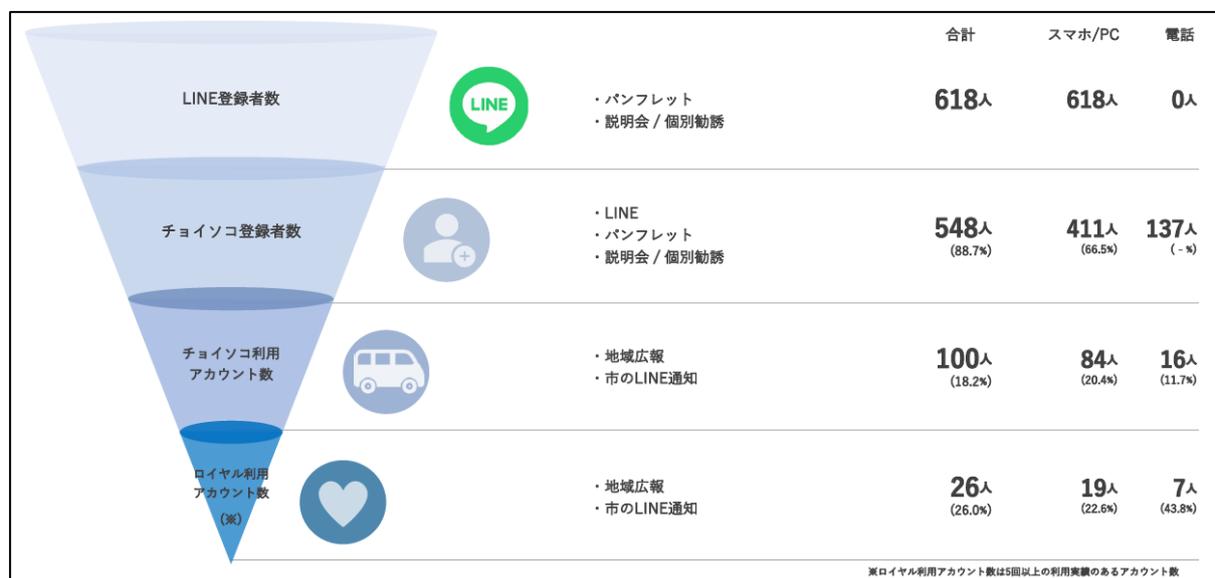


2-4 ユーザー数の動き

本サービスは公式 LINE を通じて登録申請をした後、オンラインで予約を行う方法と、郵送による登録申請を行い、電話予約を行う2種類の方法を準備しました。

その結果、618人が公式LINEへの登録を行い、そのうちの66.5%（411人）がチョイソコせんなんへのユーザー登録を行いました。また、郵送により137人が登録し、登録者数は合計548人となりました。

さらに、実際に利用したアクティブユーザー数では、オンライン登録者411人のうち、20.4%（84人）が実際にサービスを利用した一方、郵送登録者においては、11.7%（16人）の利用に留まりました。また、5回以上の利用実績があった登録者数（ロイヤルアカウント数）は、オンライン登録者で19人、書面登録者で7人という結果となりました。



2-5 課題と対策

本実証試験運行の実施結果による課題とその対策としては以下の3点が挙げられます。

1、認知度の向上

本試験運行の実施は約2か月と短期間であったことから、多くの市民の皆様に認知されていたとは言えない状況です。また、本試験運行の実施を認知されていたとしても、実際に利用するにあたっての動機付けが不足している点から、本格実施を行う際においては、外出する目的が生まれるようなサービスの展開が必要です。具体的には、以下のような取組みが必要であると考えます。

- ✓ 乗り物自体の交通ではなく、どこか目的地に行く楽しみを提供する新たな交通手段
- ✓ イベントと連携して、会場での広報イベント
- ✓ 会場への送迎利用

2、利用しやすさ改善

本試験運行の実施において利用者からのアンケートからも示されているように、利用しやすさの改善が必要です。具体的には、以下のような取組みが必要であると考えます。

- ✓ アンケート調査に基づく需要が高い運行時間の確認
- ✓ 未使用の停留所、密集した停留所の見直し

3、相乗り率の向上

本試験運行実施における相乗り率は 1.3 人であり、全国のタクシー平均と同等ですが、機材の定員（8人）を考慮すると、改善の余地があります。サービスを継続的に運用するためには、利用者を増やし、以下の取組みにより相乗り率を向上させる必要があります。

- ✓ 運航便に応じた機体の最適化（9人乗りから5人乗りへの変更等）
- ✓ 空席を最小限にする集客、満席運行

今後の運行課題と対策



3、アンケート実施報告

利用者及び市民の皆様の本実証試験の認知度と満足度を図るため、以下のとおりアンケートを実施しました。

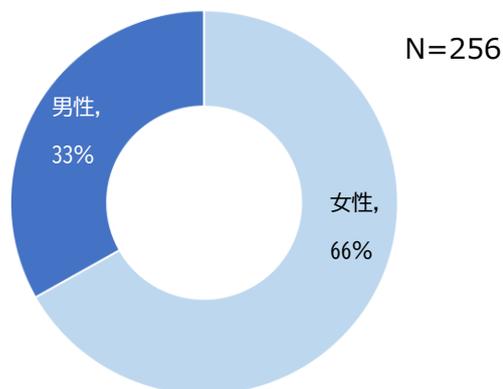
3-1 条件

実施期間	令和6年3月6日（水）から3月17日（日）まで
実施方法	泉南市公式 LINE 等からの誘導によるオンラインアンケート
回答件数	256 件

3-2 アンケート結果

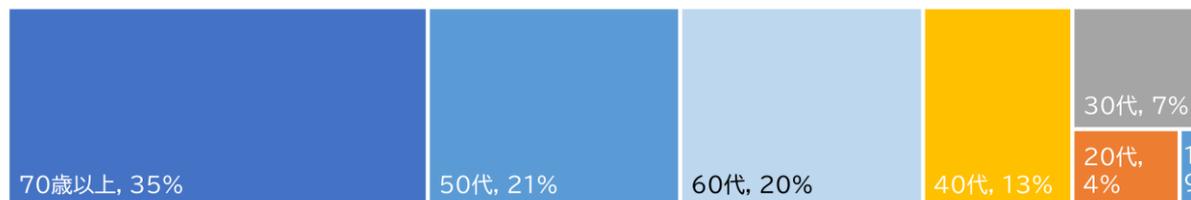
問1 性別を教えてください。

- ✓ 男女別の利用比率では、全体の3分の2を女性が占める結果となりました。



問2 ご年齢を教えてください。

N=256



- ✓ 70歳以上の利用が最も多く、続いて50歳代と60歳代ともに約20%ずつを占める結果となりました。また、19歳以下の利用は1%に留まりました。

問3 デマンド交通チョイソコせんなんに乗ったことはありますか。

N=256



- ✓ 本実証試験の実施を知らなかった人と利用しなかった人が90%を超える結果となりました。また、2回以上乗ったことがある人が5%、1回乗ったことがある人が3%という結果となりました。

問 4 チョイソコを利用しなかった理由はありますか。

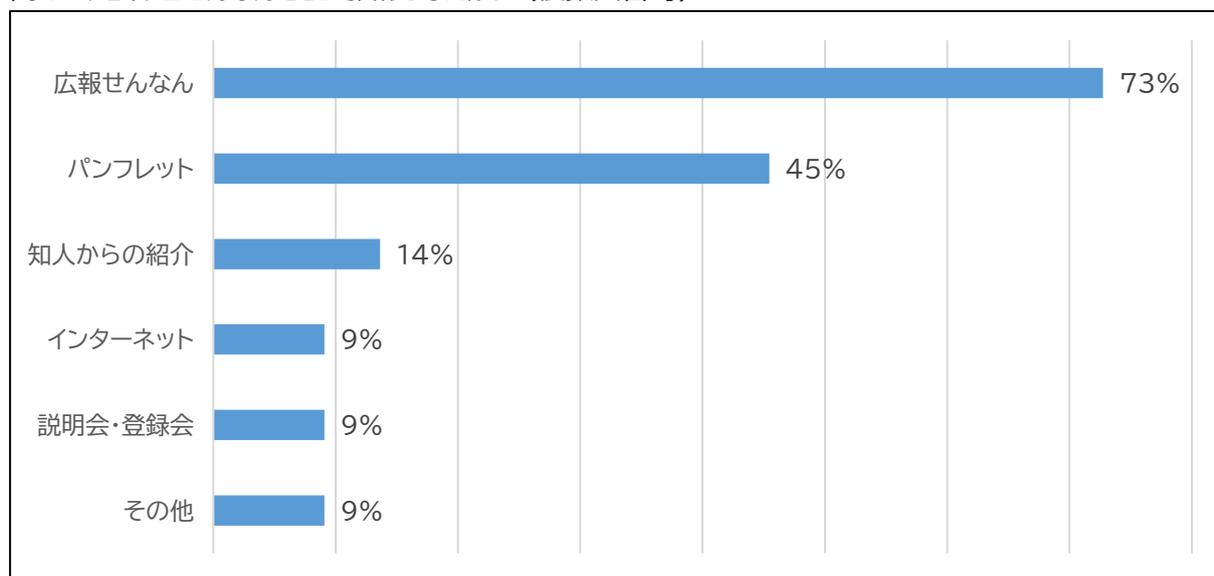
n=97

質問項目	割合
使い方がわからなかった	27%
ない	22%
停留所の場所が不便	16%
必要性が無い	14%
IDがわからなくて予約ができなかった	6%
急に使いたいときに予約ができない	5%
バスなどの他の交通手段が利用可能な場所にある	3%
出発・到着時刻が読めず、予定に間に合わない可能性があった	3%
予約希望日時を検索しても希望の日時の候補が表示されなかった。	2%
コールセンターに電話が繋がらなかった	1%

- ✓ 約 4 分の 1 の方々が使い方がわからなかったとの結果となり、そのほかに停留所や必要性について課題が残る結果となりました。

問 5 チョイソコせんなんをどこで知りましたか。(複数回答可)

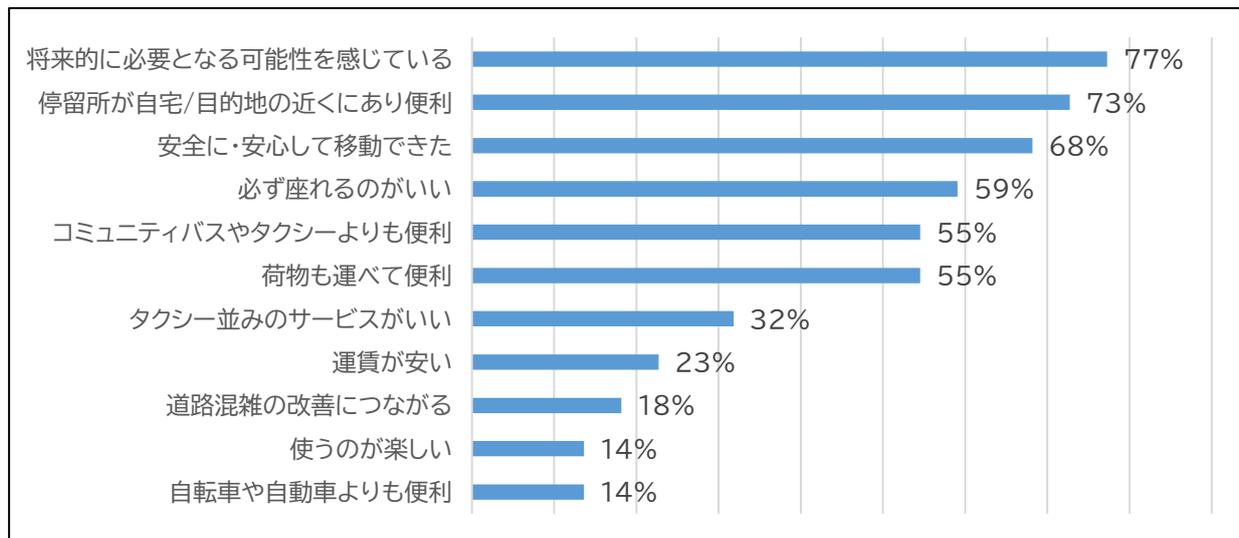
n=22



- ✓ 広報紙、パンフレットの紙情報からによる情報収集の割合が非常に高い一方、インターネットからの情報収集は約 1 割に留まり、デジタルによる情報提供に課題が残る結果となりました。

問6 チョイソコを利用した感想を教えてください。(複数回答可)

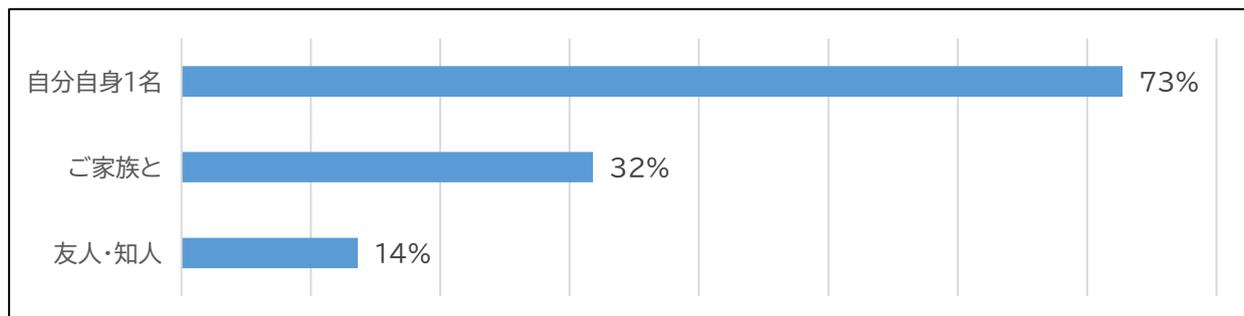
n=22



- ✓ 利用された方の感想としては、おおむね好意的にとらえられている方が多く、特に停留所数や安全性について評価されている方が多い結果となりました。また、将来的な導入の可能性を感じている方の割合が非常に高い結果となりました。

問7 どなたと利用しましたか。(複数回答可)

n=22

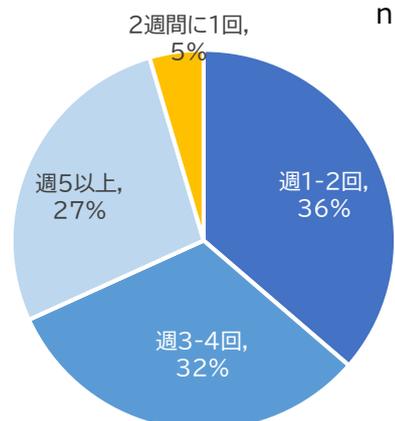


- ✓ 家族友人等複数での乗車よりもひとりでの利用が最も多い結果となりました。

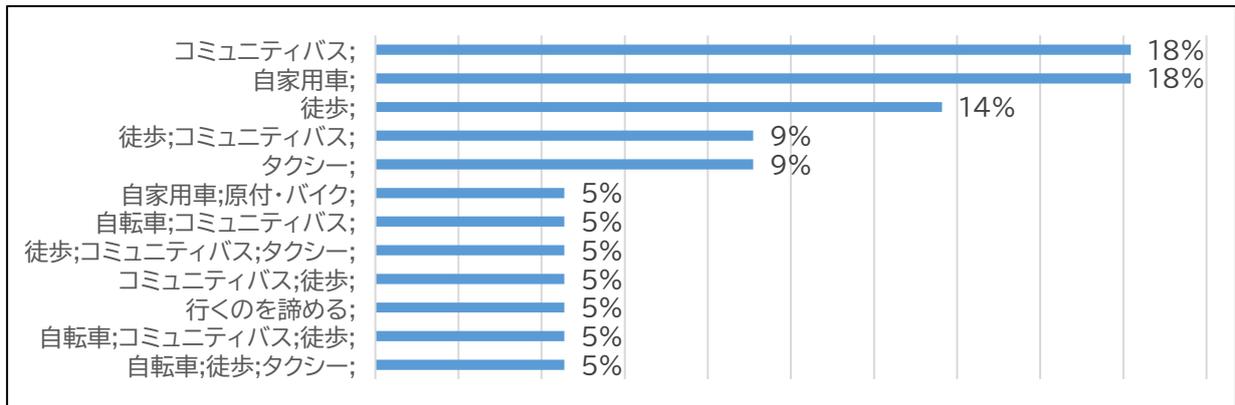
問8 外出頻度はどれくらいでしょう。

n=22

- ✓ 週1~2回が最も多く、多く出かける機会が多いほど割合が少ない結果となりました。

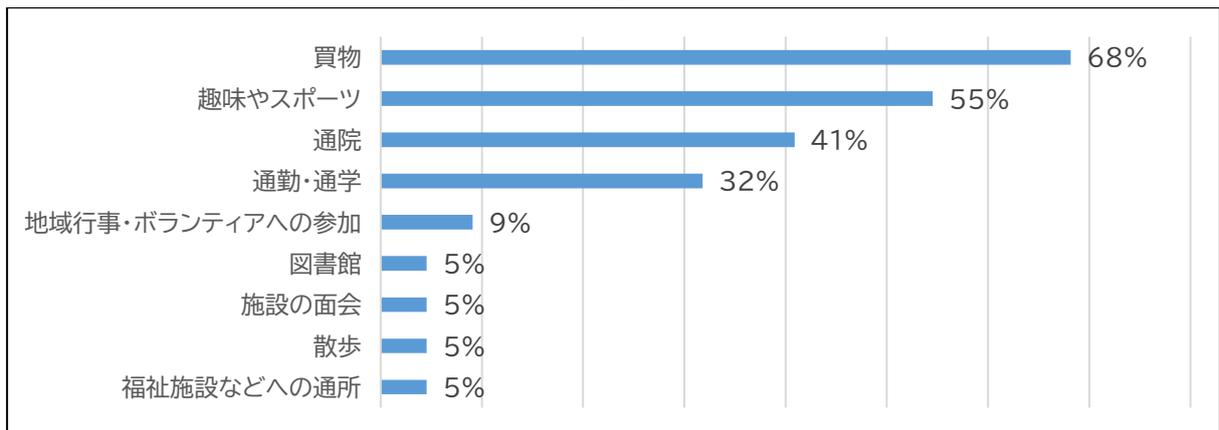


問9 チョイスコせんなんを利用した区間は、チョイスコせんなんが無い場合は何で移動しますか。 n=22



✓ コミュニティバスの代替として利用されていた方が全体の約半数（47%）を占めたほか、自家用車やタクシーの代替としていた人が合計で 42%となり、9 割近い方々が既存の交通手段の代替としてチョイスコせんなんを利用したことがわかる結果となりました。

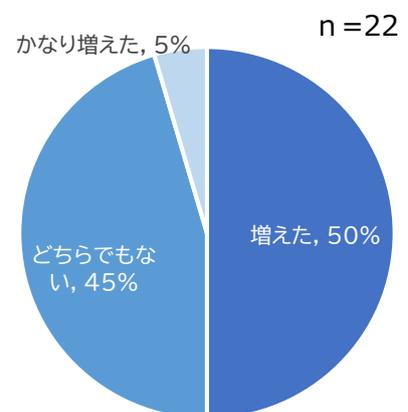
問10 主な外出目的は何がありますか。（複数回答可） n=22



✓ 日々の買い物を目的として外出される場合が最も多く、次に趣味やスポーツ、通院が多い結果となりました。

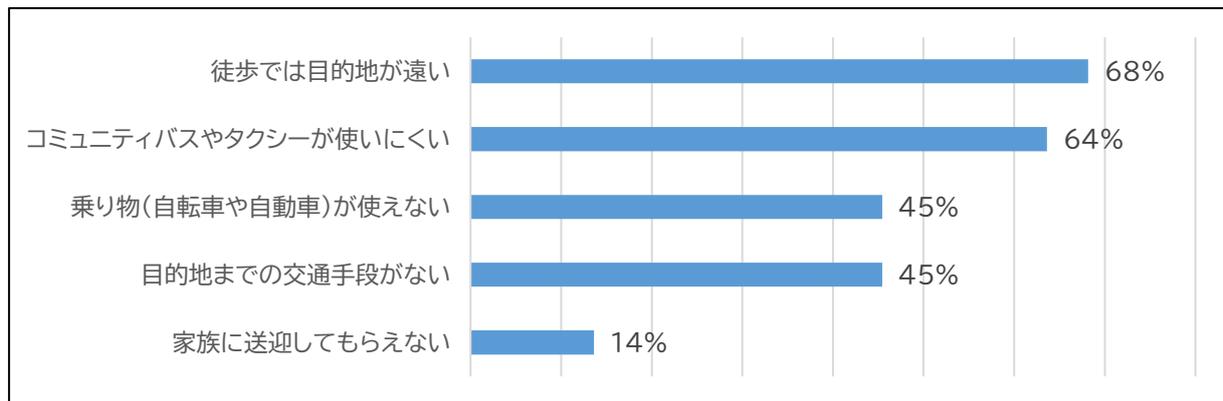
問11 チョイスコによって外出機会は増えましたか。

✓ 外出機会が増えたとい方が半数以上を占める一方、そうでもない方も約半数を占める結果となりました。



問 12 外出時に困ることは何ですか。(複数回答可)

n = 22



- ✓ 「徒歩では目的地が遠い」、「コミュニティバスやタクシーが使いにくい」の割合が半数以上を占め、移動手段の確保に困られている方の割合が高いという点が明らかとなりました。

問 13 4月以降もチョイソコせんなんの継続運行を望みますか。

n = 22

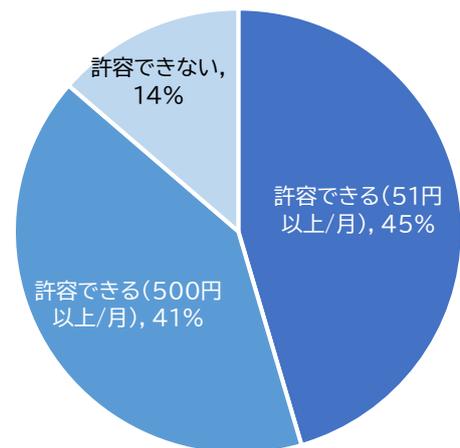


- ✓ 利用された方の全員が今後の継続運行を希望する結果となりました。

問 14 チョイソコの継続運行にあたり、ご利用有無にかかわらず、毎月運行継続の費用を地域の方々が負担することも許容できますか？

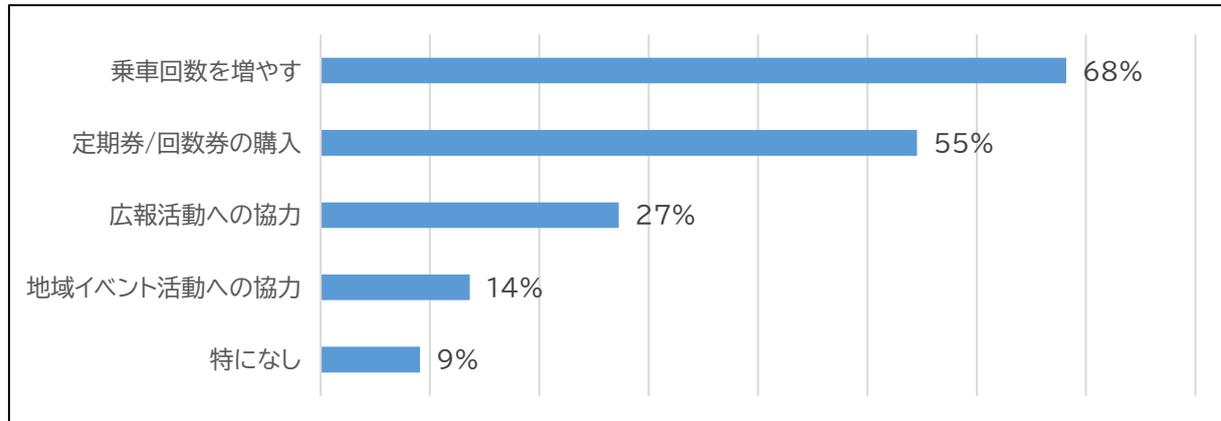
n = 22

- ✓ 許容できると回答された方の割合が8割強を占める一方、許容できないを含め毎月500円以下の低料金での運行を望む声が約6割を占める結果となりました。



問 15 上記以外に、継続運行のためにご協力可能なことはありますか。(複数回答可)

n = 22

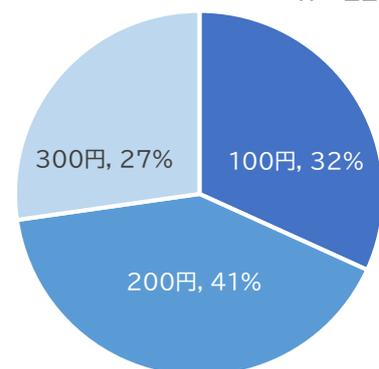


✓ 「乗車回数を増やす」、「定期券/回数券の購入」を選ばれた方がそれぞれ半数以上あり、運行を行った場合は、積極的に活用したい意思を示されている方が多いことが確認できる結果となりました。

問 16 今回の実証実験は無償運行としましたが、今後運賃が発生した場合、あなたが妥当と思う1乗車あたりの金額はいくらですか。

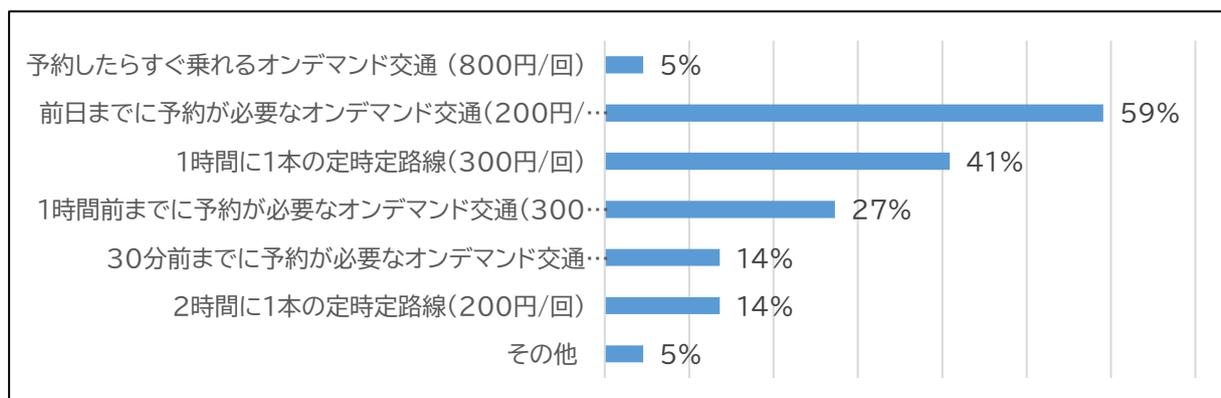
n = 22

✓ 「200円」、「300円」を選ばれた方が合計で約7割となり、現行のコミュニティバスよりも値段が高くても利用したいという意思が確認できる結果となりました。



問 17 チョイスコせんなんの車両(ミニバン乗客数8人)を以下の運行方法で運行した場合、使いたいと思う運行方法はどれですか？(複数回答可)

n = 22



✓ 前日までに予約が必要でも安価(200円)である場合が一番使いたいという希望が多く、次に予約は不要で1時間毎の定期運航を望む声が多い結果となりました。

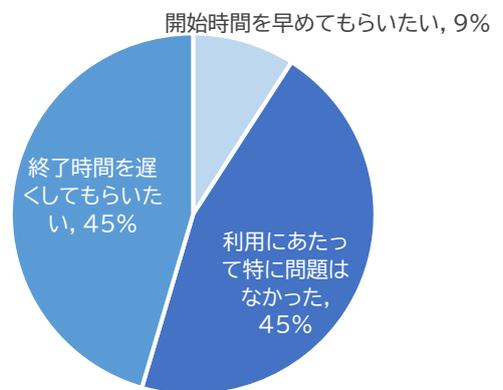
問 18 チョイソコせんなんの継続運行を支える協賛者として紹介したい企業/個人はございますか。 n = 22



- ✓ 約 8 割の方がいいえと答える一方、約 2 割の方において運行の際は協賛者を紹介いただける可能性があるという結果となりました。

問 19 運行時間について、本実証では 9:00～17:00 までの運行としておりましたが、ご利用の際に不便はございましたか。 n = 22

- ✓ 問題なかったとの意見が 45%あった一方、運行時間の延長を望む声が半数以上の結果となりました。



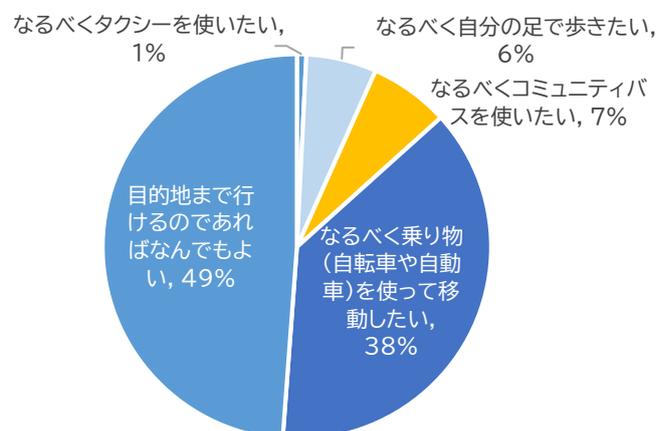
問 20 運行曜日について、本実証では月・水・金・土・日の週 5 回運行としておりましたが、ご利用の際に不便はございましたか。 n = 22



- ✓ 特に問題なかったとの意見が 40%あった一方、運行曜日の拡充を望む声が半数以上の結果となりました。

問 21 移動に関する考え方をお聞かせください。 N = 256

- ✓ 移動手段を特定するのではなく、目的地への何らかの手段を望む声が半数以上を占める結果となりました。



4、今後の方向性について

本実証実験の実施により、AI オンデマンドバスについては今後の公共交通における手法の1つとして非常に有効であり、多くの方々からのニーズが高いということが把握できました。

一方、費用面においては非常に高コストとなり、本格運用を行う場合において、運賃収入だけでは賄うことは不可能であることから、高額の公費負担（補助金）が必要となります。そのため、スポンサーの獲得等公費以外の資金調達の手法を検討していく必要があります。

そのため今後の方向性としては、ライドシェア等の新たなモビリティについても研究を行い、既存の公共交通との兼ね合いも見定めながら、本市にとってどのような公共交通のあり方が望ましいのかの検討を行っていきます。